

## 英語

### I

#### ■出題のねらい

日本在住の息子の元を母親が観光目的で訪問しており、二人は日本でどこを観光したいかなどを話し合っています。空所補充問題は、どのようなシチュエーションで二人が会話をしているのかを見極めて、文脈に沿った選択肢が選べるかがポイントです。どこで何をするのが主な話題となっていますので、情報を整理しながら読み進めましょう。

#### ■採点講評

5問の中で一番正答率が低かったのは  の問題でした。Maria さんが大阪に来た主な目的は① spend time with her son「息子とともに時間を過ごす」でした。大阪を拠点に他県に観光に行く計画を立てているということを押さえた上で会話を理解する必要があります。

### II

#### ■出題のねらい

図書館で開催される AI 倫理に関する講座のお知らせです。誰に向けて、いつ、どこで開催されるのか、講座ではどのようなことが教えられるのかといった基本的な情報について書かれています。見出しを選ぶ問題では速読力が問われます。お知らせの文章において、どこにどのような情報が置かれるのかを推測しながら読むといいでしょう。

#### ■採点講評

の current の同義語 present を選ぶ問題の正答率が低かったです。長文読解には、たくさん語彙力を養っておく必要があるだけでなく、一つの単語の複数の定義を知っていく必要もあります。ここでの current は形容詞で「現在の」という意味なので present「現在の」を選ぶ必要がありますが、current には「電流、気流」、present には「贈り物」というという名詞での意味もあります。読解力養成のため、単語と定義をたくさん覚えておきましょう。

### III

#### ■出題のねらい

この問題は、文脈に適した語彙の選択を通じて、英語の語彙力・文法知識・語法理解を評価することを目的としています。特に、「前置詞との定型表現」や「動詞と名詞の自然な組み合わせ」など、実用的な英語運用力を問う内容になっています。

#### ■採点講評

12 の be used to ～「～に慣れている」の used を選ぶ問題がやや低い正答率となりました。基本熟語はたくさん覚えておきましょう。

## IV

#### ■出題のねらい

社会教育 (social education) の進化と地域・個人の成長への貢献に関する内容です。読解力・語彙力・文脈理解力を総合的に測ることを目的としています。具体的には、社会教育の役割や地域社会との関わり、若者の成長に与える影響について述べられており、地域づくりや生涯学習の重要性を読み取る力が求められています。

#### ■採点講評

この大問でも基本語彙、基本熟語を問う、17 の importance 「重要性」、18 の play a significant role 「重要な役割を果たす」という熟語の動詞 plays を選ぶ問題の正答率が低かったです。17 は直前に its があるので名詞の形を選びます。どの品詞でどのような形になるのかも覚えておきましょう。

## V

#### ■出題のねらい

アート鑑賞が人の幸福度を高めることにつながるということを検証した研究の紹介です。誰がどのような実験でこのことを証明しようとしているかなど、具体的な詳細をていねいに拾いながら読みましょう。並び替え問題では前後の文章の流れを掴んで不要な語を見つける必要があります。文章の構造にも気を付けて選びましょう。

#### ■採点講評

並び替え問題で正答率が低かったのが 28 でした。正しくは、with higher exposure to 「～により多く触れる」となり、than が不要です。また 29 の significant と同義の語は considerable で「かなりの」が正解で、やや難易度が高い語彙でした。